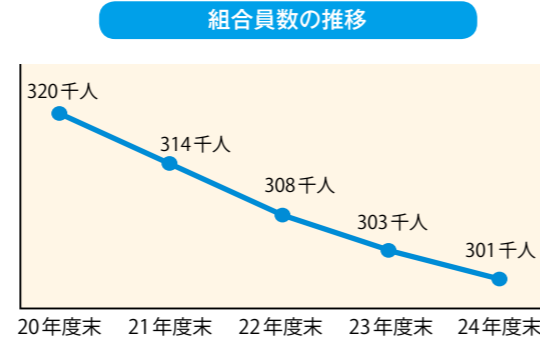


平成24年度 決算の概要

平成24年度の決算の概要などについて説明します。

組合員数 平成24年度末 組合員数 301,124人

近年、組合員数の減少が続いています。
平成24年度末では、前年度末より2,085人(0.7%)減少しています。



短期給付事業 全支部で実施

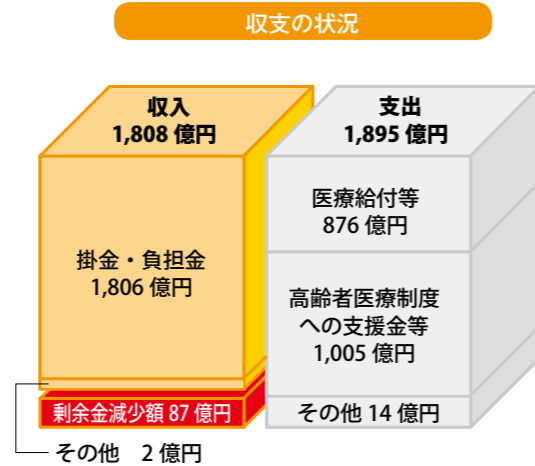
医療給付等の決定・支払い

法定給付：医療費・休業給付・災害給付等
附加給付：家族療養費附加金等

高齢者医療制度への支援金等の納付

前期高齢者納付金・後期高齢者支援金
・退職者給付拠出金・介護給付費納付金等

高齢者医療制度への支援金等の増加により、平成24年度は87億円の大幅な赤字となりました。
その結果、平成24年度末の剰余金は50億円となりました。
なお、今後、組合員数の減少等による掛金・負担金収入の減少や高齢者医療制度への支援金等の増加が続くなど厳しい財政状況が見込まれます。



長期給付事業 全支部で実施

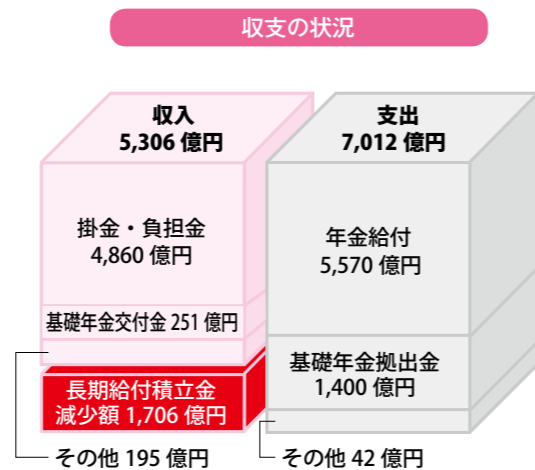
年金給付の決定・支払い

退職(共済)年金・障害(共済)年金
・遺族(共済)年金等

基礎年金拠出金の納付

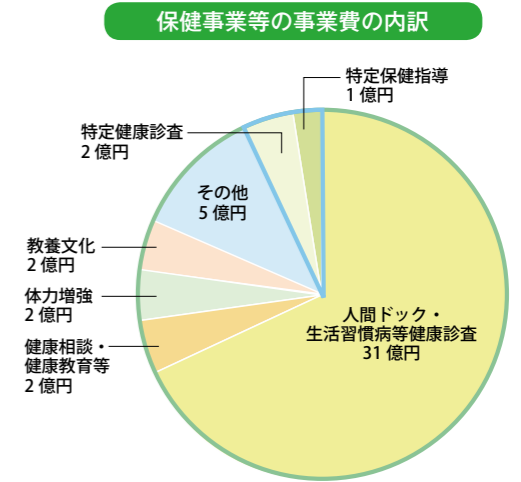
国民年金の基礎年金の給付に要する費用

当組合は、掛金・負担金収入に対する年金給付の支給割合が高く、平成24年度は1,706億円の大幅な赤字となりました。
その結果、平成24年度末の長期給付積立金は、7,245億円となりました。



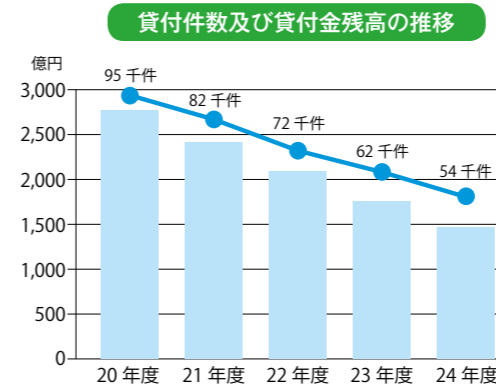
保健事業 全支部で実施

- 保健事業(人間ドック・生活習慣病等健康診査等) 40億9千4百万円(対前年▲4千8百万円)
- 特定健康診査等事業(特定健康診査・特定保健指導) 3億4千7百万円(対前年+2千1百万円)
- 保育所事業 2千2百万円(対前年▲2百万円)



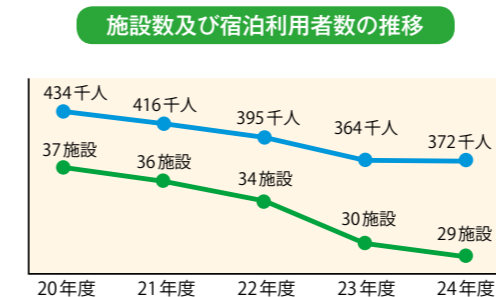
貸付事業 全支部で実施

- 貸付の種類 普通・住宅・災害・特別等
- 貸付件数 5万3千8百件(対前年▲8千2百件)
- 貸付残高 1,445億7千4百万円(対前年▲287億6千1百万円)



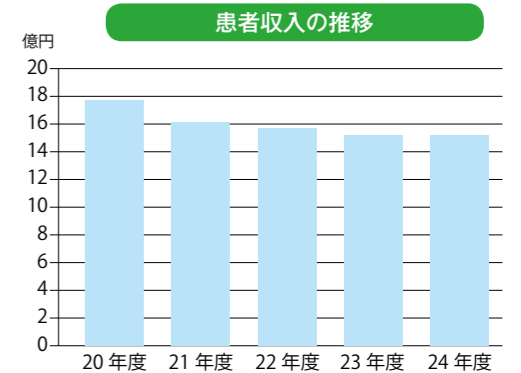
宿泊事業 29施設で実施

- 施設の利用状況
- 宿泊 37万2千人(対前年+8千人)
- 会議 57万3千人(対前年▲3万7千人)
- 会食 46万2千人(対前年▲1万6千人)



医療事業 21施設で実施

- 診療科目 内科・歯科等
- 利用件数 9万2百件(対前年+3千2百件)
- 患者収入 15億5千3百万円(対前年+9百万円)



物資事業 7支部で実施

- 事業内容 物品の販売・食堂の経営等
- 年間売上高 29億2千9百万円(対前年▲7千2百万円)

貯金事業 5支部で実施

- 貯金の種類 普通・積立・定期
- 貯金件数 3万9百件(対前年▲9百件)
- 貯金額 1,234億4千8百万円(対前年▲13億6千4百万円)